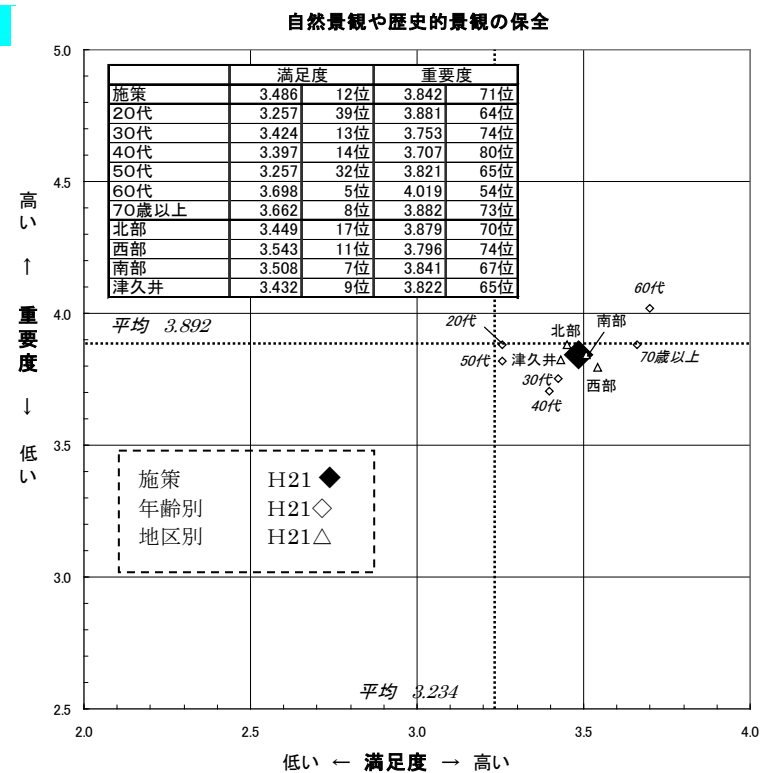




### 5 市民満足度調査結果(平成21年度実施分)

- この施策の満足度は3.486で全119施策の中で12番目。
- 重要度は3.842で71番目である。
- 改善要望度は-0.214で95番目である。



### 6 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H20評価点	前回(H20)評価結果との比較分析 または優先順位の最も高い指標以外で評価した理由
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	④ 2 1	④ 2 1	
効率性	最小の経費で最大限の効果を得られるよう、効率的に事業を実施している	④ 2 1		
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 ② 1	4 ② 1	
合計		10		評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(9点以上) B(8点・7点・6点・5点) C(4点以下)
				1次評価 A

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

### 7 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	特別緑地保全地区の指定(拡大)については、土地所有者及び地域の理解と協力が必要となる。
解決策	平成22年度からの指定(拡大)事務の事前準備として、当該土地の権利者を調査するなど基礎資料の収集を開始し、住民説明会の実施を図る。

### 8 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

指標1の構成事務事業は用地購入事業のみであるため、効率性の評価は指標2で評価する。(点数および評価は変更なし)	2次評価 A
---	-----------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

### 9 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価 A
--	-----------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向